

公民館だより

かたはら

第582号

発行日 6.2.22

発行所 形原公民館

☎ 57-2706

第21回「春日山桜まつり」へどうぞ**期間 3月25日(月)～4月10日(水)**

形原神社・春日桜会作成のポスター

(温かい部屋で管理すれば、早咲きします。)

毎日百枝程度準備します。

日程 三月一日(金)～七日(木)

場所 形原神社 本殿前

桜の剪定枝をプレゼントします

園地で温かい飲み物・お菓子の接待があります。

定めています。

三月三十一日には、山頂の神代曙花見会を予定しています。

桜園地では接待もあります

きます。

期間中は、桜の開花状況を見て、午後六時から九時までライトアップもされ、夜桜見物ができます。

ライトアップで夜桜見物も

ライトアップで夜桜見物も

満開見頃になります。今年は早まる予想です。

山頂の神代曙、四月五日頃にはソメイヨシノが

す。例年は三月二十五日頃は陽光、三十日頃は

春日山の桜は、種類が多く咲く時期は色々で

まつり期間中を通して桜が楽しめます

が開かれます。

今年も桜の名所春日山で「春日山桜まつり」

生涯学習講座**アイシングクッキー****とってもかわいく♡できました！**

1月27日(土)生涯学習講座「アイシングクッキー」が開催されました。3組8人の親子が吉見千晴講師からやさしく説明を受けたあと、飾り付け開始！♡♡

コルネ(飾り付けするための砂糖衣を入れて絞り出す道具)を使って思い思いのデザインをクッキーに塗っていきます。

特殊な乾燥機でかわかしたら、完成です。

とってもかわいくできたアイシングクッキーにみんな満面の笑顔でした！



完成したアイシングクッキーを持つ参加者と講師

**生きがい教室****アンサンブルSO演奏会
懐かしのメロディーをみんなで合唱**

4人で4つの楽器(サクソ・クラリネット・フルーゲルホルン・バスクラリネット)を奏でるアンサンブルSOによる演奏会が2月15日(木)に形原公民館大ホールで開催されました。

会場となった大ホールには、約50人の方が集まり、懐かしのメロディーが流れると観客全員で大合唱となりました。演奏の合間には誕生日(2月生まれの方)の方に誕生日プレゼントが渡され、思わぬプレゼントに大喜びされていました。



演奏するアンサンブルSOのみなさん

「落語を楽しむ会」「駒久家南朝」師匠独演会

「第51代横綱玉の海を愛する会」による写真展も同時開催！！

(展示期間:3/8(金)～3/31(日)午前中まで)

「笑いは健康の源、笑いがもたらす健康は、人生で最も幸せなこと」と言われます。今年も大いに笑い健康に過ごしましょう。

公民館「生きがい教室」で最も人気の「落語を楽しむ会」を、今年も次の日程で開催します。どなたでも参加できます。ご近所誘い合わせのうえお出掛けください。

講演していただくのは、お馴染みのアマチュア落語家「駒久家南朝」師匠です。

毎年その年に話題となった出来事を、世相風刺を交え、分かり易く面白く語っていただきます。扇子と手拭を用いてユーモラスな口調や、しぐさで楽しませてくれる落語の笑いは、リラククス効果、リフレッシュ効果など心身癒しの効果があります。メンタルヘルスケアに役立つといわれています。今年は玉の海生誕八十周年です。さて、どんな話が聞けるか楽しみです。

☆日時 令和六年三月十四日(木)

午後一時半から

☆場所 形原公民館 大ホール

☆講師 駒久家南朝師匠(つげ耳鼻咽喉科院長)
☆演題 未定



熱演中の駒久家南朝師匠

生きがい教室

きれいな歌声に みんなウツトリ！

1月20日(土)、形原公民館で「生きがい教室 太田まえこ歌謡ショー」が開催されました。

出演したのは、双太山在住の太田まえこさん。

「夫婦坂」「お梶」「好きになった人」など15曲のヒット曲を披露しました。参加した70名の観客は、太田さんのプロ顔負けの歌声に感激していました。



(↑上) ステージを降りて観客と握手する太田まえこさん
(右→) 「お梶」を熱唱する太田まえこさん



出前講座

応急手当入門を開催

2月13日、形原公民館で今年度2回目の消防訓練を行ったあと、引き続き出前講座(応急手当入門)を開催しました。



訓練用の水消火器を使って消火訓練をする参加者

教室・クラブの方々や総代さん約40名が蒲郡市消防署西部出張所の職員から心臓マッサージやAEDの操作方法を教えて頂きました。

「身近な人が目の前で倒れたとき、その命を救うため、あなたにできること。それが心臓マッサージであり、AEDなどの救命措置です。」と説明を受け、参加者みんな真剣な表情で訓練用人形を使った講習に取り組んでいました。



人形を使い臓マッサージをする参加者

形原地区推進協議会が 交通安全で感謝状授与

蒲郡市交通安全形原地区推進協議会が交通安全などによる安全な地域社会の実現に大きく貢献したとして、蒲郡警察署長より感謝状を受けました。

これからも形原地区の交通安全に努めてまいります。



蒲郡市から 地域の美化活動された方に表彰

令和6年2月16日、地区ボランティアとして地域の環境美化活動に尽力された4名の方と環境美化推進員として20年に亘り尽力された方1名がそれぞれ「ボランティア表彰」及び「環境美化推進委員20年勤続表彰」を受けました。

【ボランティア表彰】

- ◇ 近藤 雅子（形原1区）
ひまわり公園内の花壇の手入れ等を20年以上にわたりご尽力された。
- ◇ 近藤 伸一（形原4区）
衛生委員として10年以上にわたり可燃物の収集等にご尽力された。
- ◇ 中河 清（形原7区）
清掃・美化（除草・花植え）に長年にわたりご尽力された。
- ◇ 市川 富次（形原8区）
クリーンサポーターとして資源ごみの立ち番等に16年間ご尽力された。



【環境美化推進委員20年勤続表彰】

- ◇ 橋本 孝明（形原6区）
クリーンサポーターとして20年にわたりご尽力された。



「春の交通安全市民運動」

忘れずにかぶってね！

ヘルメットは **「あなたの命と未来」を守る**

4月のこの時期は、新一年生児の登下校・新社会人の通勤など慣れない交通環境下での交通事故が心配されます。特にコロナ禍の緩和による日常へ戻った解放感と、新一年生は新しい環境での動きや気持ちのうれしさから、外へ出る機会が増えます。その時に欠かせないのが、子供も大人も自転車のヘルメットです。

自転車のヘルメットは着用の義務です

昨年の市内での交通事故件数は、重大事故にはならなかったものの、形原2小学区内の事故も34件ありました。この中にはヘルメットをしていたことにより大事故にならなかったものもあったということです。ヘルメットは子どもたちだけでなく、全市民が交通事故から「自分の命と未来を守る」必需品として欠かせなくなってきました。コロナ禍の収束と日常の回復が見えてきたことで、外出機会も増えてきます。自転車での外出にはヘルメットの着用徹底と、高齢者は明るい服装での外出とルール遵守を、家庭内で話し合いをするようお願いいたします。



4月6日(土)から4月15日(月)まで「春の交通安全市民運動」

「春の交通安全市民運動」では、以下を運動の重点項目として指導・取締りが実施されます。

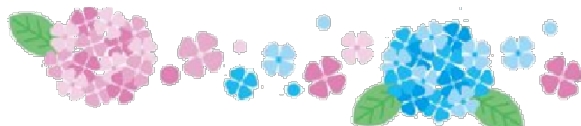
《運動重点》 ○こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践

○歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行

○自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

歩行者もドライバーも運動期間中だけでなく、日常生活においても交通事故に「遭わない」「起こさない」よう緊張感を持って行動しましょう。

【交通安全 形原地区推進協議会】



あじさいくるりんバス

1月乗車人数

形原地区支線バス「あじさいくるりんバス」1月乗車人数報告

1月の乗車人数は合計429人でした。平均乗車人数は4.5人となりました。

令和6年1月12日に令和5年4月からの利用者数5千人を達成しました。2月6日には、記念すべき5千人目とその前後の3名に感謝状及び記念品の贈呈式を執り行いました。日頃の利用目的を伺うと、ユトリーナやAコープ・ヤマナカ・スギヤマなどの買物に利用している、便利で助かっているとおっしゃっていました。



受賞者3人を中央に形原公民館バス停で撮影

3月の公民館行事予定

1日 13:30 館長・主事会
(生命の海科学館)

8日 13:30 公民館管理運営委員会
(公民館)

14日 13:30 生きがい教室(落語)

17日 9:00 春季囲碁大会(公民館)

22日 13:30 公民館運営審議会(公民館)



休館日(月曜日及び祝日)

4日・11日・18日・**20日**・25日

俳句教室

二月四日

市川和子

細やかな暮しに躍る恵方巻
知る人のみんな遠くへ冬灯し
生きのびし命大事に冴ゆる月
笹鳴や身近になりし今朝の庭
幾山河越へて故郷雪の中

壁谷漁火

恵方巻き供え願ひし健康を
ちぎれ雲馳せる稜線春の北風
坪庭の紅白競ふ春の雪
初午の小幟連らね城址かな
梅三分啄む番い今朝の庭

三浦くに代

薄氷や魚棲む池の水八分
薔薇の芽のほつぽつ赤き命生る
初場所の期待力士の眼燃ゆ
冬眠の屋守を起す納屋の箱
スマホ観る甥の気配り花まつり

尾崎嬉子

寒風の工事旗振る人へ礼
打ち寄せる波のやさしさ浅き春
一輪の蕾に気づく梅の枝
建てられる駅舎モダンや風の色
それぞれの部屋に福豆五つ六つ

壁谷禮伺

婚成りて姓の変わりし去年今年
門からの雰囲気違う御殿雛
背から演技せよとの追儼豆
豆撒きを待つて居たよな朝雀
山笑う影長くして里生活

八田日生

天心の白さ増したる月寒し
初雪や山頂のみの銀世界
たんぽぽや茎を縮めて咲く黄金
リハビリの歩数を増やし日脚伸ぶ
初夢や孫達囲む翁卒寿

